

令和元年度 一般社団法人長野市開発公社事業計画

1 基本方針

内閣府による経済動向報告によると、「平成 30 年度の我が国経済は、緩やかな回復が続いている。輸出はおおむね横ばいとなっているものの、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつある。」としている。「ただし、昨年夏に相次いだ自然災害により、個人消費や輸出を中心に経済は一時的に押し下げられた。」ともしており、令和元年 10 月に予定されている消費税率の引上げと併せ、依然先行き不透明な状況も懸念されている。

このような状況の中、指定管理事業をはじめ公社の各事業においては、新しい発想と柔軟な思考で事業運営に取り組むとともに、引き続き経費の削減など効率化を図ることで、収益力のある健全な財務基盤を目指してまいります。なお、指定管理事業として 10 年間運営した戸隠観光施設につきましては、黒字化へ向けた新たな提案による再応募をいたしました。選定には至りませんでした。

令和元年度は飯綱高原スキー場存廃への対応、慢性的な赤字事業からの脱却、公益目的支出計画変更などについて取り組むとともに、リニューアルオープンを控えた国民宿舎松代荘の改修及び訓練センター廃止による松代老人憩の家の移転開業が実施されることから、長野市と連携して整備計画へ協力をしてまいります。

営業活動では首都圏、北陸方面への誘客活動のほか、地元企業等への営業にも力を注ぎ利用促進に努めてまいります。更に、ながの観光コンベンションビューローをはじめ、長野市及び長野県主催のキャンペーンなどへも積極的に参加し、県外からの集客にも力を注いでまいります。

各施設においては、特色を持ったイベントや事業展開を図りながら、情報発信や営業活動に力を注ぐとともに、上質なサービス提供に努めてまいります。

2 事業展開

(1) 一般社団法人としての持続的成長と収益並びに財務基盤の安定

① 利用者から信頼されるための機能強化

- ・「いつも笑顔で真心・感謝・親切」をモットーに職員一同業務を実施してまいります。
- ・安全、安心、快適に施設をご利用いただけるよう、常に施設の点検、整備を実施してまいります。

② 安定した収入財源の確保と健全な財政運営の推進

- ・慢性的な赤字事業について、継続性を検討するとともに公益目的支出計画の見直しを図ってまいります。
- ・安定した収入確保を図るため、源泉保護や臨時駐車場の新規運営について引き続き検討してまいります。
- ・管理事務所長会議、企画営業会議等を通じて事務局と施設並びに施設相互の情報交換を図り、一体的な管理運営に努めてまいります。

③ 公益的法人の強みを活かした事業展開

- ・長野市外郭団体としての強みを活かし、市の施策と連携を図ってまいります。

④ 独自ノウハウの蓄積と公社ブランドの戦略的活用

- ・独自ノウハウについて職員の共有を図り、その蓄積に努めてまいります。
- ・公社ブランドを積極的に発信し、事業拡大に努めてまいります。

(2) 経営資源の充実と更なる利用者サービスの拡大

① 利用者ニーズの把握と効果的な事業展開

- ・ながの観光コンベンションビューロー等と連携を図りながら、お客様のニーズを的確に把握し、期待に応えられる商品・サービスを提供してまいります。
- ・企画営業課を中心に施設との連携を図り、県内はもとより、北陸・新潟をはじめ関東・中京への営業活動を実施し、新規顧客の獲得とリピーターの確保に努めてまいります。特に宿泊施設関連においては、地元企業関係についても注力した営業を行ってまいります。
- ・アンケートの実施等により、接客マナーの向上や備品の充実など、お客様の様々な声を取り入れたサービスの充実に努めてまいります。

② 多様な連携による地域資源の有効活用

- ・鉄道事業者やバス事業者と連携した商品・サービス並びに施設の特色を活かした体験プラン等を企画立案し実施してまいります。
- ・公社管理施設等の公共施設ガイドの作成や各種イベント、施設の状況等最新の情報をマスメディア、市広報、ホームページ等へ積極的に提供してまいります。

③ 指定管理事業における自主事業のより一層の開発と積極的投資

- ・市のモニタリングの結果やお客様へのアンケートを踏まえた確にニーズを捉えた新たなサービスを開発するとともに、投資についても収益性及び必要性を見極めながら進めてまいります。

(3) 人材確保と育成

① 質の高い人材確保と育成

- ・職員の退職等によるアンバランスな職員構成の改善を図るため、今後の事業規模及び職制を踏まえた職員採用を進めてまいります。
- ・待遇をはじめ必要な技術や能力習得のため職場研修の充実を図ってまいります。
- ・人事評価制度の導入を目指してまいります。

3 施設別事業計画

主な施策《公益目的支出計画の事業会計別》

(1) 実施事業会計（継続事業1：【アゼィリア飯綱】）

① アゼィリア飯綱【宿泊事業】

- ・高原学校向けの新たな体験メニューの提案をするとともに効率の良いスケジュール調整をし、受け入れ態勢を強化してまいります。
- ・グリーンシーズンにおける日帰りプランとして、マレットゴルフ、ヨガ、ウォーキング等の健康増進プログラムを取り入れ一層の集客を図ってまいります。
- ・長野県、長野市等と情報を共有しイベントによる集客を図ってまいります。
- ・季節感のある体験型プランを作成し、エージェント、インターネット等を活用しながら、閑散期の誘客と売上向上を目指してまいります。また減少傾向にあるスキー客とインバウンドの集客に向けプランを幅広く周知し誘客に努めてまいります。
- ・関東及び関西方面への合宿誘致の営業を強化するとともに、引き続き保養所契約などにより顧客獲得を図ってまいります。

- ・地元食材を使った料理や世代にあった料理コースを考案し、高齢者にも有効な媒体による集客活動をしてまいります。

(2) その他会計1 (レジャー施設運営事業：【飯綱高原観光施設】、【千曲川リバーフロントスポーツガーデン】)

① 飯綱高原観光施設【指定管理事業】

- ・飯綱スキー場の存廃について、情報収集に努め対応してまいります。
- ・ポスター等へのQRコード掲載によるVRへの誘導などイメージを伝える宣伝を中心にフォレストアドベンチャーの周知活動に努めてまいります。
- ・事故につながりかねない事案については問題を共有するとともに、職員一人ひとりが安全に対する意識を高め、作業時の装備や要領の確認を徹底し、より安全な施設管理に努めてまいります。
- ・運動広場は長野市のランド予約システムにより、合宿だけでなく一般利用者の利用促進をしてまいります。

② 千曲川リバーフロントスポーツガーデン【指定管理事業（運動広場）直営事業（ローラースケート場）】

- ・パルセイロ公式グッズ販売では、チーム成績不振による売上減少を最小限にとどめるため、企業や商店街等への渉外活動を継続し、安定した収入確保に努めてまいります。また販売体制を常に検証しながらクラブと連携して活動することで、地域の町づくりに貢献するとともに、入場者確保と収入の拡大を図ってまいります。
- ・運動広場は一昨年の冠水被害からの復旧を安価な手法により継続して実施してまいります。高品質で安全、快適な施設が提供できるよう努めてまいります。
- ・緑化事業及びコンサル・請負業務は芝生管理技術の育成をするとともに、パルセイロとの連携も図りながら推進してまいります。また、長野Uスタジアムについては長野市が有するスポーツ・観光施設として来場者に感動を与えられる芝生管理に努めてまいります。
- ・堤防道路の拡張計画に伴うクラブハウス側駐車場の移転について、利用者と運営に支障のないよう長野市と協議をしてまいります。

(3) その他会計2 (動物園運営事業：【茶臼山動物園】、【城山動物園】)

① 茶臼山動物園【指定管理事業】

- ・動物園の基本理念であるレクリエーション、教育、種の保存及び調査研究の場の構築と実践を図るため、飼育体験、裏側探検等の教育普及活動やサマーナイトズー、動物園まつりなどの様々なイベントをより効果的、かつ継

続的に実施してまいります。

- ・レッサーパンダの繁殖については、種別調整者より繁殖要請を受けて対応してまいります。
- ・ライブカメラによる動物行動などの映像、イベントや動物の状況など最新の情報を随時メディアに提供します。また SNS を有効に活用し、動物の身近な話題、日々の動物園情報の配信に努めてまいります。
- ・動物の継続展示の取り組みとして種の保存会議、個体群管理者会議などの各動物会議に積極的に参加し、全国の動物園との交流を深め、技術向上と情報の共有並びに新規血統動物交換などを進めてまいります。
- ・モノレール駅舎の有効活用及び集客対策として、両生類・爬虫類の展示、ジオラマの充実、季節に応じた装飾、写生大会受賞作品の展示をしてまいります。
- ・茶臼山動物園サポーターイベントとして、モーニング ZOO、イブニング ZOO、サンクス ZOO を開催してまいります。

② 城山動物園【指定管理事業】

- ・アシカ飼育スペース拡張による新たなトレーニングの公開など施設の特性を活かしたイベントを実施してまいります。また地元商店会もイベントに参加してもらうなど、地域との連携も深めてまいります。
- ・ペンギン等人気動物の繁殖を行い、メディアへの情報発信にも努めるとともに動物交換なども進め利用者の拡大を図ってまいります。
- ・アシカのメスの展示を目指し全国の動物園や水族館との情報交換を進め、その導入を図るため様々な手法を検討してまいります。
- ・大型遊具は常に安全に運行できるよう、始業点検や保守点検を実施し万全を期してまいります。
- ・地域との連携によるオリジナル商品の開発を進めてまいります。また、商品の陳列方法や売場面積の拡張、閑散期の経費削減等を検討し、利益の拡大を図ってまいります。
- ・城山公園一帯の再整備計画の情報収集に努めるとともに、駐車場不足の解消に向け長野市へお願いをしてまいります。

(4) その他会計 3 (宿泊施設運営事業：【松代荘】、【松代老人憩の家】)

① 松代荘【指定管理事業】

- ・リニューアルオープンに向け改修が始まることから長野市と連携を図るとともに利用者の安全を確保してまいります。
- ・効能の高い温泉を積極的にアピールしてまいります。また温泉療養指導士による安全な入浴指導を実施するなど、事故防止にも努めてまいります。

- ・お客様のニーズに応じたプランを作成し、予約サイトを活用して集客に努めてまいります。またメニューの見直しや新たに酒類販売による売上増を目指します。マツシロックプロジェクト商品については引き続き販売強化に努めてまいります。
- ・顧客満足度向上のため、信州松代らしい魅力あるメニューを提供いたします。
- ・接遇の向上を図るため積極的に研修に参加いたします。また、リニューアルオープンに向けて業務改善を進めてまいります。
- ・ホームページを積極的に活用し、効果的な情報発信を進めてまいります。併せて真田宝物館などとタイアップし地元の魅力も発信してまいります。
- ・長野県、長野市、国民宿舎協会等と連携した営業を展開してまいります。

② 松代老人憩の家【指定管理事業】

- ・令和元年度中に施設移転が計画されており、新しい施設の情報発信に努めてまいります。
- ・高齢者施設であることから衛生管理等、利用者が安心・安全に利用いただけるよう努めてまいります。
- ・新たな自主事業を積極的に実施し、高齢者のための憩の場、健康増進に寄与する運営に努めてまいります。
- ・地元農産物、婦人服の販売など季節感のある商品を取り揃え、ポップなどにより利用者への関心を高め、収益の向上に努めてまいります。
- ・含有成分豊富な温泉をPRして、新規利用者の獲得に努めてまいります。

(5) その他会計4（霊園施設事業：【施設貸付】、【長野市霊園】）

① 施設貸付（源泉、臨時駐車場他）【直営事業】

- ・臨時駐車場の需要を見極め、市との連携を図り、駐車場用地の開拓と売り上げの確保に努めてまいります。
- ・温泉に関する各種調査を行い源泉の保護に努めるとともに、温泉に関する情報をホームページ、マスコミ等を活用して発信してまいります。

② 長野市霊園【直営事業】

- ・墓地の再貸付事業について、その需要、ニーズに沿った募集を行います。
- ・計画的な霊園再整備に取り組んでまいります。
- ・新たな形態による墓地需要について調査・研究をしてまいります。
- ・墓地公園として市民の憩いの場となるよう美観を維持し 園内の環境整備に努めます。
- ・霊園通信の発行、彼岸・お盆時のシャトルバスの運行や献花サービス等に

より利用者の利便向上を図ります。

(6) 法人会計（運営管理：【事務局（総務課、企画・営業課）】）

① 総務課

- ・人事評価制度の実施に向け、目標管理などの試行を行います。
- ・管理・監督者やそれぞれの職階の職員を対象とした研修を実施し、職員一人ひとりの仕事への意識や能力を高めてまいります。
- ・全体の収支を各月に把握し、改善点を指摘するとともに四半期ごとに決算見込みと課題を示し、健全経営に努めてまいります。
- ・有給休暇の取得、時間外勤務の削減について努力するとともに、ワークライフバランスに配慮した職場環境の改善に努めてまいります。
- ・今後の経済状況や事業展開などを見据え、中期経営計画策定のための準備を進めてまいります。

② 企画・営業課

- ・新たな事業の獲得や開発に向け、その可能性の調査・検討を進めてまいります。
- ・指定管理事業の効率的な管理運営を目指し、関係各所と連携を図ってまいります。
- ・指定管理施設や市からの受託施設にあっては、施設と市担当課との良好な連絡調整を行いスムーズな運営に努めてまいります。
- ・施設開催イベント等の充実を図るため、施設間の調整や外部機関への働きかけを行います。
- ・施設の運営に資するため、各種研修会・講演会へ積極的に参加してまいります。
- ・首都圏、北陸方面からの誘客強化と更なる観光市場の開拓を図ってまいります。
- ・施設との情報の共有、企画立案を行い効果的な営業による集客の増加を目指してまいります。
- ・市を始め関連団体等との連携を活用しながら、営業活動の効果を高めてまいります。
- ・施設ガイドを製作し、公社施設の幅広いPRを行うとともに、各種イベント等についてマスコミへの積極的な配信をしてまいります。